



熊谷市 記者クラブ取材情報

令和7年3月27日発表
担当課:農業政策課

タイトル

熊谷ブランド「晴れまち」始動。「晴れまちFARM」専用サイトオープン。

1. 日時

令和 年 月 日 () 時 分

2. 場所

3. 事業概要

熊谷市の地域ブランド「晴れまち」に関する情報のうち、穀物や野菜、果樹、畜産物などに関する情報を発信するサイト「晴れまちFARM」がオープンしました。熊谷市の豊かな環境で育った誇れる産品農畜産物の紹介や、生産者の特集記事などを通じて、熊谷市の魅力をお伝えします。

将来的には「買う」「食べる」などの情報も充実させながら、ブランドによる地産地消の推進も行う予定です。

【熊谷ブランド「晴れまち」とは】

熊谷ブランド「晴れまち」は、埼玉県熊谷市で生まれた産品の魅力を束ね、広く伝えていくための地域ブランドです。市内事業者の皆さんと共に地域ブランドの検討を進め、2025年3月にブランド名「晴れまち」として動き出しました。

熊谷ブランド「晴れまち」は、ブランド価値を創るため、新たにブランド認定制度を設け、事業者等から申請のあった産品を認定していく事業を行います。そのうえで、認定後の産品は「晴れまちFARM」「晴れまちGIFT」「晴れまちPRODUCT」の3つのカテゴリに分類しながら、ブランドを手にとる皆さんがわかりやすい発信を行います。

【「晴れまちFARM」とは】

「晴れまちFARM」とは、熊谷ブランド「晴れまち」の中で、穀物、野菜、果樹、畜産物などの産品を扱う地域ブランドです。

「晴れまちFARM」で取り扱う産品は、市が指定する「指定品」と公募による「認定品」の2パターンがあります。市で指定する「指定品」は、次の通りです。

<指定品>

米/麦/ネギ/ニンジン/ヤマトイモ/ブロッコリー/イチゴ/ブドウ/ブルーベリー/栗



こころ、晴れる。モノ語り
晴れまち



晴れまち
FARM

4. 特徴やPRポイント

- ・熊谷公式LINEアプリ「クマぶら」と連携し、マップや相互リンクの表示。
- ・生産者の特集記事は、くまがや食応援大使 牧野悦子氏がインタビューを担当。

5. その他

- ・今後は指定品目を生産する農業者・事業者を登録できる生産者登録フォームを開設
- ・「晴れまちFARM」の認定については、年に1回公募を実施し、穀物や野菜、果樹、畜産物などの産品の場合、認定される。

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

※ 市HPの掲載 (有 ・ 無)

担当者 橋本・夏目

連絡先 048-588-9987



熊谷ブランド「晴れまち」 について

熊谷市産業振興部農業政策課

熊谷ブランド「晴れまち」について

埼玉県熊谷市で生まれた製品の魅力を束ね、広く伝えていくために2025年3月に動き始めた地域ブランドです。

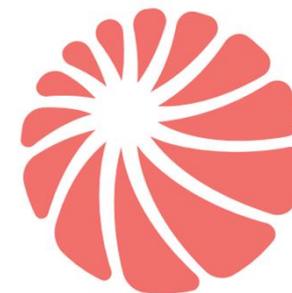
ブランドコンセプト

「農・商・工」発展都市のその先へ

熊谷市は農業・商業・工業がバランスよく発展してきた地域です。その発展を更に進めるため、上記のコンセプトのもと産業の活性化を目指します。

シンボルマーク・キャッチコピー

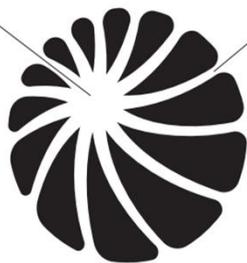
「晴れまち」とは、晴れの日が多い熊谷市の特徴を表現し、それをシンボルマークにも表現しました。太陽をモチーフとしたマークは、熊谷で生産される「モノ」の輝きも表しています。



こころ、晴れる、モノ語り
晴れまち

太陽

・輝き
・熊谷市の発展に欠かせない晴天率の高さ



肥沃な大地

・発展の源泉になる“食”を生み出したきた熊谷の大地
・発展の基盤

熊谷市にある13本の川

・農商工の発展に寄与してきた水の恵み

潜在要素

- ・ 太陽
- ・ 輝き
- ・ 晴天率の高さ
- ・ 熊谷市の発展
- ・ サーマル（上昇気流）
- ・ 集中と分散
- ・ 川の流れ
- ・ しなやかさ
- ・ やわらかさ
- ・ 親しみやすさ
- ・ 結束（結び目、つながり、農商工）
- ・ 巻き込む、旋回、プロペラ
- ・ 古典的なフォルム（家紋）
- ・ 花、花火

キャッチコピー「こころ、晴れる、モノ語り」は、一つひとつのモノにまつわる「物語」をブランドとともに伝えていくため、設定しました。

晴れまちFARM 指定品目

熊谷市で伝統的に作られる・生産量が多い・近年注目を浴びてきている野菜や果実を指定品目とし、それ自体とその生産者をPRしていきます。

	指定基準	指定品目
野菜	<ul style="list-style-type: none">産出額県内5位以内出荷額1億円以上出荷組合等がある団体	米、麦、ネギ、ニンジン、 ヤマトイモ、ブロッコリー
果物	<ul style="list-style-type: none">加工や収穫体験などのポテンシャルがあるもの出荷組合等がある団体	ブルーベリー、栗、 ぶどう、いちご

※指定する品目については、追加の必要があれば協議会と検討し、追加を行うこととする。

「認定」によるブランド化

「指定品目」以外にも、熊谷ブランド「晴れまち」となれます。

「認定」制度により、事業者が独自にブランド化を行っている穀物や野菜、果樹、畜産物などを対象として、「晴れまち」認定を実施します。

熊谷市が年に1度公募する熊谷ブランド「晴れまち」認定募集に、生産者が申し込む。



認定基準に基づいた審査によって、認定の可否を決定する。
認定後、その製品の特性が穀物、野菜、果樹、畜産物などの製品の場合「晴れまちFARM」として認定する。



「ブランド認定者」が市場出荷の際に「晴れまちFARM」のタグ等を表示する。



市場出荷



こころ、晴れる、モノ語り



NEWS



2025.3.17 「晴れまちFARM」の専用サイトがオープンしました

こころ、晴れる、モノ語り



2025.3.17 【STORY】サイトオープン企画。指定品を生産する3名の方にインタビューを行いました。



2025.3.17 「晴れまちFARM」として指定する品目



2025.3.17 「晴れまちFARM」の専用サイトがオープンしました



2025.3.17 【STORY】サイトオープン企画。指定品を生産する3名の方にインタビューを行いました。



2025.3.17 「晴れまちFARM」として指定する品目



2025.3.17 「晴れまちFARM」として指定する品目

晴れまちFARM (指定品)



指定品一覧

HAREMACHI STORY



利根川の恵みと職人の技が生む、熊谷の極上ねぎを味わう
田沼 唯利氏 (ねぎ)



いちご好き必見! 熊谷で楽しむ、多品種の完熟いちご狩り
奥地 良啓氏 (いちご)



「こだわり」が決め手! 熊谷・妻沼小島の大和芋が美味しい理由
赤石 正樹氏 (大和芋)

すべての記事を見る



こころ、晴れる、モノ語り

熊谷の野菜を買う・食べる

